



— 第 625 号 —

新潟市中央区浜浦町1の1

浜浦小学校

電話 (025) 266-3181

http://www.hamaura.  
city-niigata.ed.jp/

## 未来の担い手たち

校長 齋藤 純 一

九月二十四日(土)に、開港五都市景観まちづくり会議に参加しました。この会議は、安政五年に開港港に指定された函館、新潟、横浜、神戸及び長崎の五都市の市民の皆さんが、相互に交流を深めて、魅力あるまちづくりを行うために開催されています。今年は、新潟大会でした。県外からも大勢の方々が参加されていて、和やかな雰囲気の中で、熱心に各都市の様子が紹介されていました。

この大会のテーマは、「未来へツナグ」でした。開港五都市の未来を担う世代をつなげていくことを大切にした会議の冒頭に登場したのが、新潟市を拠点に活動する小学生から高校生までで構成されたジュニアダンスチーム「CHIBI UNITED」さんでした。アメリカカの世界的ダンスコンテストを二十七年から三年連続で優勝した実力派ダンスチームです。新潟市の若者を中心としたダンスは、とても統制が取れていて、情熱的なものでした。久しぶりに演者の熱量に圧倒される時間を過ごしました。

その後、各都市からの発表が行われて、その会議の最後の発表者が、浜浦小学校の四年生でした。お休みの日でしたが、十七名の四年生が、堂々と観客に向けて語り掛けてくれました。そこで紹介したプレゼンは四年生全員で作ったものでした。砂防林で出会った植物や鳥たち。砂防林の役割と歴史。当校で取り組んでき

た植樹活動と今年度取り組んだ伐採活動を分かりやすく紹介してくれました。自分たちの生活を守る砂防林のことを、もっと多くの人に知ってほしい。さらに私たちにできることに取り組みたいという子どもたちの結びの言葉が終わると、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

この会議における最年少の発表者です。未来につなぐ会議で、まさにこの新潟市の未来を背負う子どもたちの発表に、参会者の方々は大きな希望を見たのではないのでしょうか。子どもたちも大勢の方々の前で自分たちの取り組みを紹介することができ、大いなる賞賛を得て、とてもうれしそうでした。

九月二十一日(水)には、大勢の保護者と地域のボランティアの皆さんのお力を借りて、全校児童による海岸清掃も実施することができました。自分の家の近くの海岸を美しくする活動の中で、子どもたちは何を学んでくれたでしょうか。

学校は、様々な学習で、将来生きていくために必要な力を育てています。さらに、総合的な学習の時間等の中で、自分たちの住む地域を見つめたり、その地域のためにできることを考えたりしています。この地域を創っていくのは、この子どもたちです。ほくたち、私たちが住む浜浦小学校区の歴史や環境の中から、浜っ子たちはさらに学んでいきます。